

船橋市社会科セミナー通信 第174号

3.19土 報告

勉強会会場はいつもの「プラウド・77-船橋」。

今回の出席者は、①会場担当で事務局長の**大野 肇**先生(行徳高校)と②**佐藤一巳** ③**富澤真也**(旭中) ④**秋原翔**(芝山中)の⑤**山本稔**(飛ノ台史跡博物館)の各先生と⑥会長の**池田義光**の**合計6名**。今回は、目標の10名には達することができませんでした。

会の終了後の懇親会では、大野先生のお祝いをしました。

1本目: 日本史「明治時代」

大野肇 先生 (行徳高校)

大野先生は今年は高等学校で「日本史」を教えています。

今回は大野先生が「明治時代」について、本セミナー用に報告してくれました。

【授業構想】

幕府に変わる新しい政権構想を公議政体論と武力討幕派ととらえ、整理する。大政奉還の前日、1867年10月13日、徳川慶喜は、洋学者西周を二条城に呼んで、ヨーロッパの近代国家や議会制について尋ねている。11月に西は「大君」専制国家構想、つまり大君に政治・経済・軍事などの権力を集中する仕組みを提出している。徳川慶喜のこうした取り組みを取り入れた。

王政復古の号令の後の新政府の性格を、天皇中心にしたことを徳川氏を排除した雄藩連合政権と捉えて、展開した授業である。徳川氏を排除した雄藩連合政権を理解させるために、図説を使って、議定の大名を個別に読み上げてみた。ここまで踏み込まないと、五箇条の誓文で、木戸孝允が「列侯会議」を「広く会議を興し」に修正したことの意味を理解させられないと思うからである。天皇中心については、最後に天皇の全国巡幸にまで触れてみた。

<ねらい>

1. 民衆は世直しを期待しても、政権構想は持っていなかった。政権構想を持っていた武士の政権構想を公議政体論と武力討幕派として理解させる。
2. 王政復古の号令の後に成立した新政府は、廃藩置県後の薩長土肥の藩閥政府ではなく、徳川氏を除いた雄藩連合政権であることを理解させる。
3. 新政府は、旧幕府軍側との戦いに勝ち続けることと並行して、天皇の権威を確立する政策を実施するなかで、成立していくことを理解させる。

<授業の展開>

○政権構想

政権構想をを公議政体論と武力討幕派ととらえ、整理する。

【公議政体論】徳川氏を大名として残し、朝廷と徳川氏、雄藩の合議政治によって統一国家を実現する。土佐藩や越前藩が唱える。

【武力討幕派】幕府や徳川氏を倒し、下級武士も加えた合議制による新政権を主張する。

公家の岩倉具視、薩摩藩や長州藩が唱える。

T: 公議政体論は、公武合体論とも言えますね。武力討幕派との違いは何ですか。

S: 徳川氏を大名として残すのと、倒すとの違い。

T: その通りです。徳川氏が政権に残るのか、政権から排除されるのか、そのせめぎ合いで歴史は動いていくのです。1867年10月14日、15代将軍徳川慶喜は、大政奉還をします。朝廷に政権を返還しました。これを進言したのは、前土佐藩主の山内豊信です。そして、山内豊信に進言するように意見を言ったのはだれですか。

S: 坂本龍馬。

T: そうです。有名な話なので、図説で確認しておきましょう。解説を読みます。

「船中八策。1867年6月、坂本龍馬は後藤象二郎と共に長崎より京都への船中で、後藤に8ヶ条により大政奉還を山内豊信に説いた。その内容は、幕政返上・議会開設・管制改革・外交刷新・法典制

定・海軍拡張・親兵設置・幣制整備の8ヶ条で、朝廷のもとで、公議政体を構想していた。」

※「船中八策」は、1867年に坂本龍馬と後藤象二郎が、長崎から京都に向かう船中で議論した国家構想と解釈されてきた。しかし、原本や写本が存在せず、後世の創作の可能性もあり、現在、実在が疑われている。

それでは、進言を受け入れた慶喜は、どういう考えで大政奉還したか。確認してみましょう。史料集を開けて下さい。「大政奉還」の通釈の赤文字のところを読んでみましょう。慶喜は、政権を返還した後、今後とも政治に参加する意欲を示していますか、それとも意欲が感じられませんか。

まして現在は外国との交際が日々さかんとってきているのでいよいよ政権を一つにまとめない秩序が保ちにくくなりました。そこで今までの旧習を改め、政権を朝廷にお返し申し上げ、広く議論を行い、天皇のご決断を仰ぎ、皆一致して協力してともに日本を守ったならば、かならず諸外国とならびたつことができるでしょう。

S：意欲を感じる。

T：そうですね。徳川慶喜は、徳川を滅ぼそうとして大政奉還したわけではありません。公議政体論に乗って、今後とも政治を担当しようと意欲満々です。それが証拠に、慶喜は、フランスのロッシュと結んで軍政改革に取り組んでいます。実際にフランスから陸軍士官を招いています。「フランスかぶれ」とよばれたほどです。あせったのは、武力討幕派です。密かに進めていた「倒幕の密勅」による倒幕計画が失敗します。そこで、武力討幕派は12月9日にクーデターをおこします。何といえますか。

S：王政復古の大号令。

T：そうです。王政復古とは、天皇を中心とする新政府を樹立するということで、朝廷の摂政・関白を廃止し、新たに総裁・議定・参与の三職を置きました。図説P 200の「新政府の組織」を見て下さい。その解説を活用しながら説明する。

【総裁】「総括して採決する」職で、新政府の最高官。有栖川宮熾仁親王。

【議定】「合議して決める」職で、親王・公家・諸侯（雄藩の藩主）の中から任命。

主な議定 前尾張藩主：徳川慶勝 前越前藩主：松平慶永

前土佐藩主：山内豊信 薩摩藩主：島津茂久

【参与】「ある事件に関係する」という意味で、行政事務を担当する職。公卿・雄藩の藩士から任命。

主な参与 公家：岩倉具視 薩摩藩：西郷隆盛・大久保利通

土佐：後藤象二郎・福岡孝弟（翌年 長州藩：木戸孝允）

以下省略

2本目：『あなたの歴史知識はもう古い！変わる日本史』から（1）

池田義光

池田が最近おもしろい本を読みましたので、その本に書いてあったことをもとに問題を作成してみました。

1 日本史の始まり：日本列島にはいつから人がいたのか？

【従来の説】

日本最古の遺跡は約60万年前の石器であり、そのころから日本列島には人がいたと考えられる。

1970年頃から、民間研究者の藤村新一氏により旧石器時代の遺跡が次々と発見され、宮城県上高森遺跡から出土した石器は約60万年前のもものと推定された。

【現在の説】

1985年に岩手県遠野市宮守村（現遠野市宮森町）の金取遺跡で約9～8万年前の地層から発掘された中期旧石器時代のもものと推定される石器が、日本最古の遺跡として現在最も有力。

教育出版『中学社会 歴史』

「旧石器時代の人々は、簡単なつくりの小屋や洞窟などに住み、～」

山川出版『詳説 日本史B』

「現在までに日本列島で発見された更新世（約1万年より前）の化石人骨は、静岡県浜北人や沖縄県の港川人・山下町洞人など、いずれも新人段階のものである。1931年に兵庫県明石で発見された明石人を原人とする説があったが、最近の研究では新人であることが判明し、さらに完新世のものとする意見が強い」

2 縄文時代の始まりはいつか？

【従来の説】 今から約1万年前から縄文時代が始まった。

教育出版『中学社会 歴史』

「約1万年前に氷河時代が終わると、海面は上がり、日本列島の形や気候は現在とほぼ同じになりました。世界で新石器時代が始まると、日本列島でも、磨製石器や土器を用いる新しい文化が発達しました。～この縄文土器を使い、人々が主に狩りや漁、採集で暮らしを営んでいた時代を縄文時代といいます。」

山川出版『詳説 日本史B』

「こうした自然環境の変化に対応して人々の生活も大きくかわり縄文文化が成立する。この文化は1万3000年前から、～」

3 縄文人の生活は？

【従来の説】

縄文時代の日本人は30人くらいの集団で堅穴住居に住み、農耕や牧畜は行わなわず狩猟・採集生活をして、食料とするものなくなると移住する生活をしてきた。食生活は貧しく生活環境も悪かったため縄文人の寿命は短かった(30歳寿命説)。

【現在の説】

縄文時代の日本人は、狩猟・採集が主体だったが、農耕も行われていた。食料の貯蔵も行われ、定住生活をして集落を作っていた。食料は豊富で、季節ごとに山海の恵みを楽しむ生活を送っていた。縄文人の寿命も従来考えられていたよりも長生きだった。

教育出版『中学社会 歴史』

「大型動物に代わり、シカやイノシシなどのすばやい動物が増えたので、人々は、槍とともに弓矢と犬を使って狩りをしました。海や川では丸木舟に乗り、骨や角でつくったり釣り針などを用いて魚をとり、海岸では貝を集めました。カシヤクリなどの広葉樹からは、木の実を採集しました。～縄文土器を使い、人々が主に狩りや漁、採集で暮らしを営んでいた時代を縄文時代といいます。」
(挿絵「縄文時代のむらの暮らし(想像図)」はかつての定説にちかい)

山川出版『詳説 日本史B』

「縄文時代の人々は、大きく変化した新しい環境に対応していった。とくに気候の温暖化にともなう植物性食料の重要性が高まり、前期以降にはクリ・クルミ・トチ・ドングリなどの木の実やヤマモなどを採取するばかりでなく、クリ林の管理・増殖、ヤマモなどの保護・増殖、さらにマメ類・エゴマ・ヒョウタンなどの栽培も行われたらしい。また一部にコメ・ムギ・アワ・ヒエなどの栽培も始まっていた可能性が指摘されているが、本格的な農耕の段階には達していなかった。～狩猟には弓矢が使用され、落とし穴などもさかんに利用され、狩猟の主な対象はニホンシカとイノシシであった。また、海面が上昇する海進の結果、日本列島は入江の多い島国になり、漁労の発達をうながした。～食料の獲得法が多様化したことによって、人々の生活は安定し、定住的な生活が始まった。～集落は、日当たりがよく、飲料水の確保に便利な水辺に近い台地上に営まれた。広場を囲んで数軒の堅穴住居が環状に並ぶものが多く、住居だけでなく、食料を保存するための貯蔵穴群や墓地、さらに青森県三内丸山遺跡のように、集合住居と考えられる大型の堅穴住居がともなう場合がある。これらのことから、縄文時代の社会を構成する基本的な単位は、堅穴住居4～6軒程度の世帯からなる20～30人程の集団であったと考えられている。～集団に統率者はいても、身分の上下関係や貧富の差はなかったと考えられている。」

4 縄文人と弥生人の関係は？

【従来の説】 中国大陸から弥生文化を担った人々(弥生人)が日本列島に渡来して、先住民族である縄文人を南北に追いやった。

縄文人はがっしりとした体格で、弥生人は華奢な体格で身長高く脚が長く面長で扁平な顔立ちをしている。

【現在の説】 ①弥生人が追いやった ②縄文人と弥生人が混血した ③縄文人と弥生人が併存した

【現在の説】 渡来人がもたらした稲作など生活環境の変化によって縄文人の形質が変化したという説が有力。

福岡県糸島半島の新町遺跡で発見された弥生時代前期の人骨に抜歯が施されていた。他にも佐賀県大友遺跡や兵庫県新方遺跡などの弥生時代前期の遺跡で発見された人骨にも縄文的形質が見られた。

教育出版『中学社会 歴史』

山川出版『詳説 日本史B』

「これらのことから弥生文化は、金属器をとともなう農耕社会をすでに形成していた朝鮮半島から、必ずしも多くない人びとがその新しい技術をたずさえて日本列島にやってきて、在来の縄文人とともに生み出したものと考えられる。」

5 弥生時代の始まりはいつか？

【従来の説】 弥生時代とは弥生土器を使っていた紀元前300年頃～紀元300年頃の約600年間

[3]その他

1 奇跡のパン屋「ピターパン」はなぜ繁盛店になったのか？ テレビ東京「カンブリア宮殿」

① 2015。11.15にメロンパン1日9749個販売でギネス記録

②船橋市周辺に6店舗経営。1店舗の年間売り上げ約3億円(全国平均2979万円)

- (1)焼きたてのおいしさ(クリームがとろける)
- (2)100種類のパン(40種類の人気のパンは毎年同じだが、60種類は毎年変わる)
- (3)子どもを大切にする→子どもが来たがる店
- (4)テラス席にヒーター、無料のコーヒー→焼きたてがすぐ食べられる。地域のコミュニティの場。
- (5)年間30回のイベント(クリスマスプレゼント、もちつき、など)
- (6)意欲的で明るい店員
- (7)6店舗以上は増やさない(週1回社長が見回れる範囲)
- (8)社長は、宅配ピザの店も繁盛したが、働いてより楽しい店に絞った結果

2 世界のゴミ問題に日本ができることは？ テレビ東京「未来世紀ジパング」から

- (1)世界のゴミ問題は深刻
- (2)日本の出番。日本はゴミの分別とゴミ処理の技術が進んでいる。
- (3)日本の地方自治体と中小企業が組んで世界に貢献できる！

3 認知症男性の徘徊事故に対する損害賠償裁判の最高裁判決を、あなたはどのように思いますか？

- (4)第3審最高裁判決は、介護する家族に賠償責任があるかは生活状況などを総合的に考慮して決めるべきだとする初めての判断を示し、その上で今回、妻と長男は監督義務者にあらず賠償責任はないとした。

4 シリア停戦は今どうなっていますか？

- (2)シリア時間の2月27日午前零時から、アサド政権と反体制派の間で停戦が発効した。
- (4)アサド政権と反体制派とも、ISとヌスラ戦線に対しては空爆を続行している。
ISとヌスラ戦線によるテロが続いている。

5 アメリカの大統領選挙は現在どのような段階ですか？

4本目:米軍資料から見た千葉空襲

山本稔先生(飛ノ台史跡公園博物館)

従来、日本側から見た空襲の被害報告は、当時の住民の体験談などをもとに綴られたものが多い。それはそれで戦争の悲惨さを知る貴重な資料となるが、中には噂話に尾ひれがつき、「地域の○○を狙った爆撃だった」とか「○○があったからここは空襲にあわなかった」など事の真相が分からない話もかなり残っている。そこで山本先生は、アメリカ軍の空襲当時の『作戦任務報告書』を手に入れ、それを読み解く方法で、米軍から見た日本空襲を明らかにしようと試みた。

今回、山本先生が読み解いたのは、1945年7月7日未明の2回目の千葉空襲の『作戦任務報告書』である。米軍資料なのでもちろん全文英文であり、しかも戦争用の特別な言葉や表現が数多く、読解は困難を極めたが、それを根性で読み解いて、当セミナー用に分かりやすく報告してくれたことに、感謝と敬意を表したい。

以下に報告のほんの一部を紹介↓

- 司令部：第21爆撃機集団(グアム島)
- 作戦任務：千葉都市部の目標は第251
- 千葉市の分析：東京の南東。東京湾の東岸。房総半島の軍事的センター。海軍軍需工場日立工場を含む。東京・木更津を結ぶ鉄道線路の要衝である。
- 第251の任務：第58Wing(航空団)の4 Groups(群)が出撃。1群に3つの大隊。1大隊は15機編成。従って第58航空団は120機ほどの編成。
- 飛行ルート：攻撃始点は太東崎から。硫黄島から太東崎へ。目標地点の後、180度展開し離岸地へ。硫黄島ルートで帰還。(※硫黄島陥落は3月26日なので、硫黄島上空ルートが可能になった。)
- 爆弾積載量：第58航空団 可能量17000ポンド 予定平均値1500ポンド
※1機あたりの最大値に近い積載量。15000ポンドをE46焼夷弾正味425ポンドで考えると、35発積載できる。つまりM69焼夷弾を1330本。
- 空・海救助計画：10艇の潜水艦と10機のダンボ機、4艇の水上艦艇(※救助計画があることに驚き)
- 離陸：1番機：日本時間7月6日18時39分→最終機：7月6日20時6分
- 帰還：1番機：日本時間7月7日7時51分→最終機：7月7日11時43分
- 破壊の見積もり：千葉市都市部の2.15平方km。市街地の43.4%
- 敵の空軍の抵抗：日本軍50~60機が夜間攻撃してきたが、B29にダメージなし。
- 敵の対空砲火：成東：不正確、茂原：貧弱・不正確、大網：不正確。ダメージなし

4月セミナー予定

4月24日(日)

4月は日曜日です！

〈勉強会〉は、プラウドタワー船橋1階入口 **3時集合**

- ①日本の歴史：「明治時代2」大野肇 ②知っ得ニュース 池田義光
③その他報告を募集しています

※終了後 船橋駅周辺で **6:30頃**から**〈懇親会〉**



プラウドタワー(船橋橋北口)

⇒出欠席を **16日前までに池田宛てにお知らせください**

[お知らせ] 一昨年度4月から、「社会科セミナー通信」の掲載と諸連絡は「船橋市社会科セミナー」のホームページで行っております。〈船橋市社会科セミナー〉で検索できます。